

小学校外国語活動・外国語にLet's Try! We Can!

いよいよ新年度から、
移行期間がスタート!



外国語の授業を一度も
したことがないので、で
きるかどうか不安です。

新教材にはデジタル教材が付属し
ています。画像や音声等を活用す
れば、授業がしやすくなりますよ。

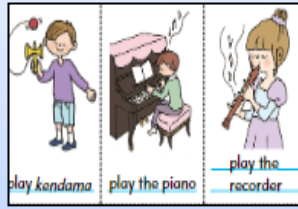


「教師用指導編」を開いてみましょう

スクリプト

Activity

例1 先生: Hi! The "O" card, please.
れん: Here you are.
先生: Thank you.



デジタル教材を操作してみましょう

「素材どうぶご」の中に、音声や動画、絵
本等が収録されています。ゲーム等に使う
絵カードや掲示物も簡単に作ることができ
ます。

教師用指導編に記載されているQRコードを読
み込むことで、音声を聞くことができます。

アルファベットの「読み方(名前)」と
「音」の違いも、素材の音声を使って学
習することができます。



新年度が始まるまでに全員が1度は必ず
見ておくようにすると、安心してスタートす
ることができますよ。

文部科学省作成のYouTubeも参考になります。
【デジタル教材の紹介】

<https://www.youtube.com/watch?v=lk4ucWUTQMQ>

外国語活動と外国語の
違いをチェック!!



懇談で聞かれたときに
答えられるようにしたい
な。

保護者会での説明や、校内
研究会での情報共有にお役
立てください!



外国語活動

3年生

4年生

Let's Try!

外国語の音声や基本的な表現に
**慣れ親しみ、学習への動機付けを
高める**ことができますようにします。



小学校で扱う語数は600語～700語 ※受容語(聞けば意味が分かるレベルの語)を含める

アルファベット
大文字(26こ)

3年生は覚えやすい大
文字から慣れ親しむ。

アルファベット
小文字(26こ)

発音を通して大文字と
小文字を結びつける。

名詞(中学年児童にとって身近な動物や
食べ物、文房具、教室名など)

動詞

扱う語彙や表現が使われる**必然性のある場面を設定**
し、児童が語彙や表現の意味を推測したり繰り返し
使ったりしながら**体験的**に身に付ける。

聞くこと・話すこと

学習した表現などを使って、友達と自分の思いや考え
を伝え合うことで、コミュニケーションを図る素地となる
資質・能力を育成する。

外国語

5年生

6年生

We Can! (Hi, friends)

聞くこと、読むこと、話すこと、書くこ
とによる実際のコミュニケーションに
おいて活用できる**基礎的な技能を身
に付ける**ようにします。



文字の形、音、読み方

アルファベットには読み方のほかに「音」がある
ということに気付く。

代名詞(三人称)
※He, Sheのみ

代名詞
(三人称)

過去形
(不規則動詞)

より豊かなコミュニケーションになるよう、代名詞、
動名詞、過去形などを含む**基本的な表現に繰り返し
触れる**ようにする。

聞くこと・話すこと + 読むこと・書くこと

ドリル学習のように学ぶのではなく、読んだり書いたり
する**必然性のある場面を設定して、音声で十分に慣
れ親しんだ文や単語を読んだり書いたりする。**